

副校長会だより

令和7年7月23日

No. 223

東京都公立小学校副校長会
E-mail: tosyoo@tosyoo.jp

URL <http://www.tosyoofuku.com>



より良い人間関係を築き、学校を元気にする副校長に

副会長 総務部長 田代 末実子

梅雨が明け、夏の日差しがまぶしい季節となりました。連日の猛暑は続きますが、夏野菜が美味しい季節でもあります。旬の味覚を楽しみつつ、どうぞ健康にご留意ください。

さて、令和7年度がスタートしあっという間に一学期が過ぎてしまいました。夏休みも副校長先生方におかれましては、ご多用の日々、奮闘されていることと存じます。また、平素より都小副校長会の活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。そして、機関誌『東京の副校長』第170号においては、関係の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。幹事の皆様には、該当の機関誌の回収にご尽力いただきありがとうございます。時代の流れとともに、都小副校長会も進化していかなければいけないと痛感しております。皆さんの都小副校長会です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて、話は変わりますが、本校の合言葉は「あいさつあふれる えがおかがやく学校」です。「あいさつ」は、相手の心を解き、良好なコミュニケーションを築くために欠かせない行動です。積極的に自ら進んで「あいさつ」を行うことで、自己肯定感が上がり、自信を持って行動できるようになります。また、より良い人間関係を築き、充実した日々を送ることができるようになるといわれているからです。都内でもきっと多くの学校が「あいさつ」に取り組んでいることでしょう。学校の中でも、私よりも先に「副校長先生、おはようございます。」と明るくあいさつしてくれる子供も多くなってきました。互いの心が通じ合い、気持ちの良い空間が生まれ、素敵な気持ちで1日を過ごすことができます。この素敵な気持ちが広がり、えがおかがやく学校になるよう、大人も心を合わせて「あいさつ」に取り組んでいます。

私たち副校長は、学校内外とコミュニケーションの中心的役割や教職員の状況変化を敏感に捉え、組織的な課題解決に向けて校長と共に働きやすい職場環境を推進する役割を担っています。良好なコミュニケーションを築くために、どんな力が求められているのか？教職員が「働きがい」と「働きやすさ」を実感し、気持ちよく働けるようにどんな事が大切なのか？と日々自分に問いかけています。前述の「あいさつ」も小さなコミュニケーションであり、小さな一歩かもしれません。個人的には、自分の忙しさに負けて、人との関わりを「面倒なこと」としてしまわないようにしたいと心がけています。

鍛えの夏です！研究と並んで本会の活動の両輪でもある要請活動もこの夏に山場を迎えます。今回のアンケートには、たくさんの方にご回答をいただき、ご協力ありがとうございました。東京都や各市町村が予算編成を行う前に来年度に向けて要請活動において提言し、コツコツと小さな積み重ねで働きやすい職場環境の実現を目指してまいります。

学校経営のみならず、副校長会は全都で力を合わせ連携してこそ、その力がより発揮できる！子供たちのために全力投球で学校を元気に！東京都を元気に！してまいります。

東京都公立小学校副校長会 第2回幹事研修会

令和7年7月3日(木)15:00～16:30

於:国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟403

司会(富岡将人) 受付(新宿区:渡邊昌之)

◇開会の言葉

◇会長挨拶

I 連絡・報告事項

- 1 6月 6日(金) 全国公立学校教頭会定期総会
※代議員によるハイブリッド開催:紅谷会長、田代副会長
事務局担当者会議 吉田事務局長
- 2 6月10日(火) 会計担当者会 15:00～
国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304
- 3 6月23日(月) 都管協連絡協議会 都管協事務局 紅谷会長、富岡要請部長
- 4 6月26日(木) 役員研修会② 事務局 15:30～ ハイブリッド開催
- 5 当面の予定
 - (1) 7月 4日(金) 全公教研究部長会① オンライン開催 苫米地研究部長
 - (2) 7月11日(金) 全公教要請担当者研修会 富岡要請部長
 - (3) 7月24日(木) 第58回島しょ副校長連絡協議会 浜松町、島嶼会館 紅谷会長
 - (4) 7月25日(金) 役員研修会③ 事務局 15:00～
 - (5) 7月31日(木)～8月1日(金)全公教全国大会茨城大会(関ブロ茨城大会同時開催)
 - (6) 8月22日(金) 役員研修会④ 事務局 15:30～
 - (7) 9月 4日(木) 幹事研修会④ 15:00～ ハイブリッド開催
国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304

II 協議事項

1 意見・情報交換

- (1) 足立区
- (2) 稲城市

※A4版1枚程度の量で資料を作成してください。当日報告をしていただきます。
また、事前に事務局まで資料の提出をお願いいたします。

2 各専門部よりの報告・提案

《総務部より》

- (1) 都教委・都議会要望書について……………(別紙1)
※7月25日(金)の役員研修会で最終案を作成しますので、各地区で検討の上、
7月18日(金)までに、事務局に意見・要望等をメールにて寄せて下さい。
※ヒアリング日程 未定
- (2) 全国調査について
・全公教HPよりダウンロードし、各個人が回答する。
・6月9日～7月4日まで(7月5日以降は回答できません。)
※回答していない会員への声かけを大至急お願いします。
昨年度、東京都の回答率が全国でも低いレベルにありました。よろしく願いいたします。

《研究部より》

- (1) 7年度 都小副校長会第66回研究大会……………(別紙2)
日時:令和8年2月10日(火) 9時30分～16時00分

会場：国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟

担当地区：港区、葛飾区、杉並区、板橋区、調布市、小平市、青梅市、八王子市

8年度 都小副校長会第67回研究大会

担当地区：新宿区、江戸川区、渋谷区、豊島区、狛江市、武蔵村山市、あきる野市
町田市

9年度 都小副校長会第68回研究大会

担当地区：千代田区、大田区、中野区、練馬区、国立市、東村山市、羽村市、日野市

10年度 都小副校長会第69回研究大会

担当地区：文京区、江東区、目黒区、荒川区、武蔵野市、国分寺市、東久留米市、
西多摩郡

(2) 関ブロ研究大会の提言地区について

7年度（茨城大会）……小学校担当 ※関ブロ研究大会は全国大会同地区開催
7月31日～8月1日 ※担当地区：杉並区

8年度（埼玉大会）……3(1)：中学校担当

9年度（栃木大会）……2B：中学担当

10年度（新潟大会）……2A：荒川区

(3) 全国研究大会について

7年度茨城大会……第3分科会 東京（小）：杉並区

ハイブリッド開催 ※参集参加とオンライン参加 6月2日申し込み済み

8年度北海道大会……発表担当なし

9年度兵庫大会 ……発表担当なし

10年度島根大会 ……第5B分科会 東京（小）：文京区

《広報部より》

(1) 「東京の副校長」第170号表紙・学校紹介……大田区立大森東小学校
※7月中旬に配布予定、各会員への配布方お願いします。

《会計部より》

(1) 令和7年度 都小副校長会負担金および全公教負担金について

6月10日（火）会計担当者会を実施し、各地区会計に提示済み

(2) 全国大会・関ブロ研究大会参加費

べ切9月4日（各地区 1人3000×要請人数）

※9月4日（木）の幹事研修会に持参も可

Ⅲ その他

(1) 情報交換：「要望事項」を柱に情報交換したいと思います。

(2) 9月幹事研修会について

○日時：9月4日（木）国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304

○資料配布予定の主な内容

- ・都議会各派とのヒアリング報告
- ・全国大会報告
- ・その他

《次回の幹事研修会は、9月4日（木）PM3:00～4:30

国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304

情報提供担当地区は、江戸川区・小金井市です。